

5月30日（木）に、名向小学校6年生が、真珠の浜揚げを行いました。

小パール隊の皆さんの説明の後、一人ひとりがアコヤガイにナイフを入れていきま



した。6年生は、5年生の時に、真珠の核入れを体験しています。自分たちが核入れした貝と、小パール隊の方たちが核入れした貝を次々に開けていきます。

52名全員が一つずつ、真珠を取り出すことができ、

「きれい」「光っている」という声が上がっていました。これは、自分だけの、世界に一つだけの真珠です。



最後に、小パール隊の方から、「命の大切さを考え、三浦の海を守ってほしい」というお話がありました。児童の代表も、お礼の言葉の中で、「真珠を作り出す自然の力の凄さを知りました」と感想を語っていました。

小パール隊の皆さん、ご協力ありがとうございました。

子どもたちの感想より

- ・こんな楽しいことを学べるのはここだけだから/すごいことだから、アコヤガイについて、海について、真珠について、ほかの人にも広めたい
- ・海の大切さや、真珠の大切さを改めて知った
- ・授業を受けて、海について関心が深まったし、真珠の作り方について知ることができてよかった
- ・アコヤガイへの感謝、海についての感謝がより深まった
- ・真珠を取り出す作業をまたやりたい/私の真珠はホワイトパールだった/貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます

- ・きれいな真珠が育ったのも、小パール隊のおかげです/ありがとうございました



・なかなか見つけられなかったけど、小パール隊の方が一緒に探してくれて、探すことができた

・去年、アコヤガイに核入れしたとき、きれいな真珠ができるといいなと思ったけれど、実際にきれいな真珠が取れて、ほっとした。



- ・こんな授業を受けられて、すごくうれしかった/アコヤガイを開ける時も、丁寧に教えてくれたので、とても分かりやすかった/白くキラキラ光っていて、自分だけの真珠が出てうれしかった
- ・こんな貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました/きっと私の記憶に残ると思います

お願い 本研究所では、海洋教育写真コンテストを実施するためのクラウドファンディング（インターネット上での募金）を行っています。このコンテストを実施するために、皆さんのご協力が必要です。3000円から参加できます。リターン（お礼の品物）もあります



ご協力いただける方は、本研究所（854-9443）にご連絡くだされば、すぐに対応いたします。クラウドファンディングの内容を知りたい方は、右のQRコード、もしくは次のURL (<https://readyfor.jp/projects/umishakon31>) からアクセスできます。

（文責 事務局長 渋谷）